

ゆりかご

Vol.15

平成27年1月発行



目次

●表紙写真「リレー・フォー・ライフ」について…P2

●トピックス…P3～7

1. 災害看護研修

『災害研修～災害に強い病院・看護部づくりにむけて～』

2. 第13回市民病院健康教室

『脳卒中を理解する～予防から最新治療まで～』

3. 消防訓練

4. こばと保育所運動会

5. 新人看護師宿泊研修

6. 大分ICLS県医師会コース

7. NST講演会

『NST活動で知っておきたい栄養療法の基本と注意点』

8. 第14回市民病院健康教室

『放射線治療について』

9. 3階東病棟院内学級クリスマス会

●患者様満足度調査協力の御礼…P8～9

●共同利用登録医のご紹介…P10

●院内研修会・研修報告会…P11

●外来診療担当医表…P12

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014 大分 ～時を紡いで、ともに笑顔で～

平成26年10月11日(土)、12日(日)、大分市の大分スポーツ公園でリレー・フォー・ライフ（参加者数5,300人）が開催され、中津市民病院もチーム「なかつしみん」として参加をしました。

「リレー・フォー・ライフ」とは、日本では2006年（大分開催2008年～）に始まり、国内40カ所以上で開催されています。がん患者や家族、そして彼らを支えている方々が会場の公園を交代で24時間にわたり歩くことにより、がん患者さんご家族を讃え、生きる喜びを分かち合うチャリティイベントです。

ステージでは支援コンサートや踊りなど、また、参加チームはテント企画などの様々な催し物で歩く人を応援していました。

今年は台風の影響が心配されましたが、さほどの影響もなく、「がん征圧」をめざし、最後まで歩き続け、無事に閉会式を迎える事が出来ました。



災害看護研修

平成26年9月5日(金)、東京医科大学医学部看護学科准教授 山崎達枝先生をお招きして、「災害研修～災害に強い病院・看護部づくりにむけて～」と題して、ご講演していただきました。

当院看護部だけでなく、当院の医師、事務、院外からの参加もあり、121名と多数の拝聴となりました。日頃より、災害に対する意識を高め、直ぐに行動できるようシミュレーションを行うことが重要であると再認識できた研修となりました。



第13回市民病院健康教室

平成26年9月27日(土)、中津市民病院2階講堂において、当院脳神経外科部長 松本健一医師による「脳卒中を理解する ～予防から最新治療まで～」と題した健康教室を開催しました。大分県内外より74人の方にご参加頂きました。脳卒中とは何か、予防に大切なこと、tPA(血栓溶解療法)やカテーテル治療など最新治療についての講演で、参加者から沢山の質問があり、「興味深い内容だった。とてもわかりやすく、勉強になった」と好評を頂きました。



消防訓練を実施しました

平成26年10月16日(木)、当院で消防訓練を実施いたしました。訓練では、実際に火災が起きた際の動きを再確認いたしました。また、訓練の後、煙が充満した場合の体験、消火器の使い方の説明と体験を行いました。



こばと保育所運動会

平成26年10月18日(土)、中津市民病院院内保育所『新こばと保育所』の運動会が市内の双葉ヶ丘幼稚園にて開催されました。

子どもたちが元気いっぱい園活動を楽しみ、日々成長している姿を見てもらいたいという思いから、こどもたちが大好きな歌にちなみ、今年のテーマは“きらきら ぴかぴか うんどうかい”に決定!!!お友だちや先生、保護者と一緒に踊ったり走ったりと笑顔いっぱいの運動会になりました!保護者のみなさん、ご声援ありがとうございました。

保育士の先生方、毎日の練習や運動会の準備をありがとうございました。また、本年も会場をお貸しして頂いた中津中央保育園キッズ・アイさん、ありがとうございました。



新人看護師宿泊研修

平成26年10月24日(金)・25日(土)に1泊2日で新人職員研修・プリセプター研修の一環として、西谷温泉研修棟で宿泊研修を行いました。研修目的は『職場を離れて、仕事やプライベートでの楽しみや悩み等を語り合い、お互いの思いや考えを分かり合うことで親睦を深める』です。実際の研修内容は…1日目にまずはみんなで食事の準備を行い、ワイワイ話しながら熱々の鍋を美味しくいただきました。その後、西谷温泉にゆっくり浸かり、日頃の疲れを癒しました。2日目は早起きしてラジオ体操を行い、その後親睦研修を行いました。親睦研修として、伝達ゲームとイラストKYT、接遇クイズの3つのゲームを行いました。普段とは違う環境の中で楽しみながら学ぶ事ができました。職場を離れて共同作業・生活を行うことで新たな発見も多く、親睦が深まりました。



大分ICLS県医師会コース

平成26年11月23日(日)に、当院講堂で大分ICLS県医師会コースが開催されました。ICLSとはImmediate Cardiac Life Supportの略で、蘇生のトレーニングコースです。学習目標は「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」の習得で、すべての医療従事者が対象です。県医師会コースは、県内で定期的に行われていますが、数年来北部医療圏での開催はありませんでした。今回、中津市医師会救急担当理事の酒井昌博先生のご尽力により、6年ぶりに中津でのコース開催が実現しました。受講生は合計12名で、当院から5名の受講枠をいただきました。コースインストラクターは、高倉健先生(JCHO南海医療センター)、舩友一洋先生(臼杵コスモス病院)、加賀明彦先生(厚生連鶴見病院)を中心に、総勢14名で対応していただきました。本会は日本救急医学会のコース認定を受けています。受講者のうち、看護師2名はインストラクター資格習得を目指し、12月に開催された「指導者養成ワークショップ」を受講してくれました。いずれ中津市民病院コースが開催できるように、準備を進めてゆきたいと思っています。



NST講演会

当院は平成24年にNST稼働施設として日本静脈経腸栄養学会から認定を受けています。5年後に更新を行うためには、勉強会は不可欠とされています。今回は初めて外部講師招聘によるNST講演会を平成26年11月27日(木)に行いました。講師は福岡大学病院消化器内科診療教授の青柳邦彦先生で当院の日高副院長とは大学の同級生ということで、快く講演を引き受けてくださいました。青柳先生はNSTの専任医師のためのTNT研修会などの講師もされており、当日は「NST活動で知っておきたい栄養療法の基本と注意点」をテーマに、大変詳しく丁寧に講演をしていただきました。「栄養不良はなぜ問題か?」については「治癒の遅延」、「免疫能の低下」、「筋蛋白の減少」が引き起こされるからということでした。筋蛋白の減少については嚥下機能も低下し、大きな問題となるようです。2000年にNSTが登場し、各医療機関は栄養サポートチームを立ち上げ、これまでにないチーム医療を行うようになってきました。大学の医学部でも栄養に関する講義時間が増えてきているとのことでした。全職員と外部医療従事者を対象にした講演会は大変有意義な会となりました。



第14回市民病院健康教室

平成26年11月29日(土)、当院副院長兼放射線科部長 日高啓医師による「放射線治療について」と題した市民病院健康教室を開催しました。

今回は一般的放射線治療から、定位放射線治療(いわゆるピンポイント照射)、強度変調放射線治療、および最近話題の粒子線治療について、また放射線治療の利点である低侵襲、臓器の機能温存、安価である事など、また有害事象についても解説がありました。

欧米では癌患者のうち放射線治療を受ける割合は60%、日本では25%とまだまだとのことでした。

なお、次回は平成27年2月7日(土)、当院内科部長 平瀬伸尚医師による「血液がんのお話」です。



3階東棟院内学級クリスマス会

平成26年12月25日(木)、3階東プレイルームにてクリスマス会が開催されました。

「読み聞かせグループゆめクラブ」さんによるエプロンシアターなどのおはなし会や、当院保育士による

「紙芝居」が行われた後、全員で「赤鼻のトナカイ」を歌いました。「ゆめクラブ」さんからは、手作りのおもちゃをいただきました。ありがとうございました。最後に、サンタクロースからプレゼントが一人一人に手渡され、楽しいクリスマス会となりました。また、その後サンタクロースが各病室に訪れ、プレゼントを手渡ししました。



患者様満足度調査協力の御礼

平成26年10月に患者様満足度調査を実施しました。今回いただいたご意見を参考に、地域医療の基幹病院として、皆様により一層満足していただける病院を目指して取り組んで参ります。

ご協力ありがとうございました。

入院 総数139（男性59 女性74 未記入6） 患者満足度調査一部抜粋

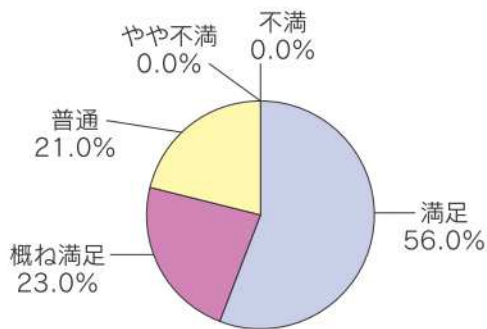
1) 医師の対応（言葉使い・態度）、身だしなみについて



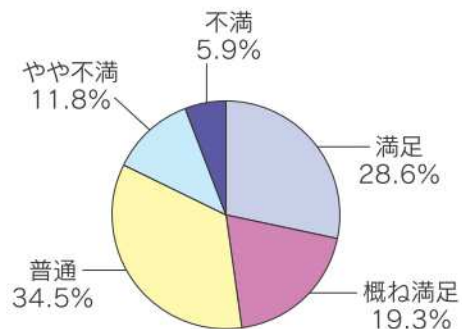
2) 看護職員の対応（言葉使い・態度）、身だしなみについて



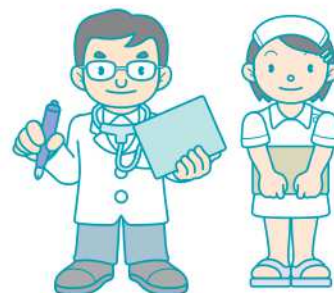
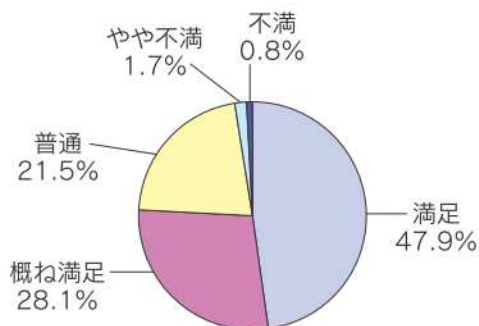
3) 受付職員の対応について



4) 食事の味について

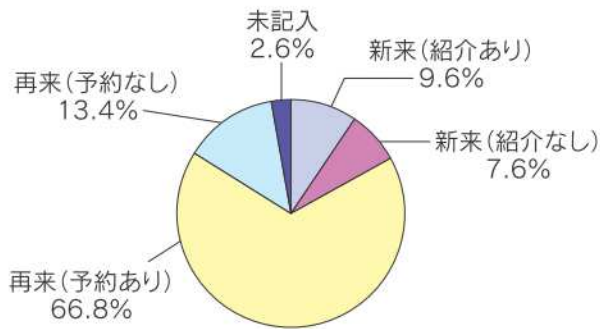


5) 当院に対する満足度

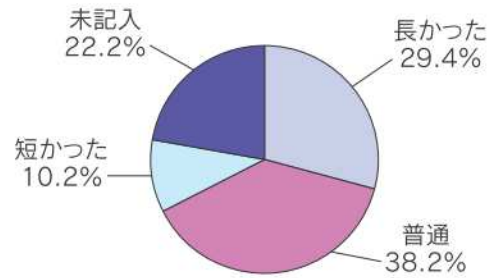


外来 総数343 (男性123 女性213 未記入7) 患者満足度調査一部抜粋

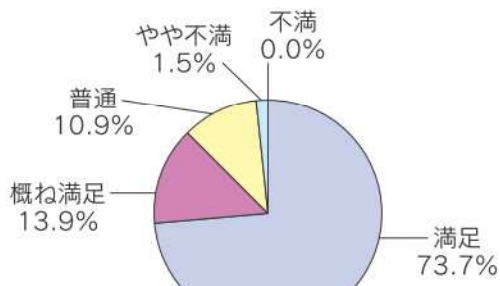
1) 新来、再来の別



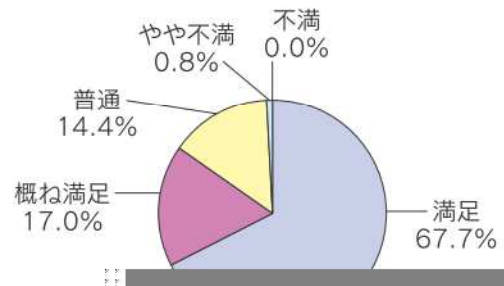
2) 待ち時間について



3) 医師の対応 (言葉使い・態度)、身だしなみについて



4) 看護職員の対応 (言葉使い・態度)、身だしなみについて



共同登録医のご紹介をいたします。



で貴院と連携しながら、頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

おります。今後ともよろしくお願いいたします。



研 修 報 告 会

講演内容	日 時	講 師	
第69回日本消化器外科学会総会	9月18日	外科医長	草野 徹
第23回日本心血管インターベンション治療学会	9月25日	臨床工学技士	梶原 大吾
平成26年度広域医療搬送訓練		循環器内科医長	嶋田 寿文
		臨床工学技士	梶原 大吾
		看護師	中村 めぐみ
		看護師	友松 厚志
第52回日本癌治療学会学術集会	10月2日	がんセンター長兼 呼吸器外科部長	福山 康朗
		副看護長	吉田 まつみ
第52回日本癌治療学会学術集会	10月9日	診療部長兼主任外科 部長兼小児外科部長	岸原 文明
第27回日本内視鏡外科学会総会		薬剤師	上ノ段 友里
		診療部長兼主任外科 部長兼小児外科部長	岸原 文明
モナシュ大学 心のケア・緩和ケアプログラム	10月30日	研修医	廣瀬 芳樹
		研修医	山下 勝
第67回日本胸部外科学会定期学術集会	11月6日	がんセンター長兼 呼吸器外科部長	福山 康朗
第27回サイコオンコロジー学会総会			
第35回日本臨床栄養協会総会 重症度医療看護必要度評価者院内指導者研修		看護長	祝出 理恵子
第24回日本医療薬学会年会	11月13日	薬剤師	上ノ段 友里
第47回日本薬剤師会学術大会			
第55回日本脈管学会総会	11月20日	循環器内科医長	嶋田 寿文
第88回日本感染症学会学術講演会	12月4日	周産期医療センター長 兼小児科部長	太田 栄治
第50回日本周産期・新生児医学会			
第73回日本脳神経外科学会学術総会			
第193回ICD講習会	12月11日	院長	横田 昌樹
第53回全国自治体病院学会in宮崎		看護長	祝出 理恵子
		副看護長	清原 三幸
		医事係長	木下 巧
		栄養管理係長	小犬丸 恭子
第76回日本臨床外科学会総会		診療部長兼主任外科 部長兼小児外科部長	岸原 文明
第54回日本核医学会学術総会	12月25日	副院長	日高 啓
第3回日本くすりと糖尿病学会学術集会		薬剤師	柏木 優香
第20回大分NST研究会		栄養管理係長	小犬丸 恭子
		管理栄養士	未永 朋子
		管理栄養士	伊藤 真紀
日本産科婦人科学会第66回学術講演会	1月8日	産婦人科医長	石井 照和
第16回日本イアソナルド超音波講座			

外来診療担当医表

※非常勤医師については、記載していません。

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
診療科					
循環器内科	小路 高史 藤内 竜夫	嶋田 寿文	藤内 竜夫	小路 高史 嶋田 寿文	藤内 竜夫
消化器内科	山崎 晃裕 宮ヶ原 典	安田 幹彦 多喜 研太郎 山崎 晃裕	横田 昌樹	安田 幹彦 多喜 研太郎 宮ヶ原 典	山崎 晃裕
糖尿病・内分泌内科	岡本 佳那子 松村 祐介	松村 祐介	岡本 佳那子	岡本 佳那子	松村 祐介
内科			平瀬 伸尚		平瀬 伸尚
小児科	太田 栄治 伊藤 創太郎 伊東 和俊 新居見 俊和	合志 光史 太原 鉄平 小野澤 佳織 西間 大祐	太田 栄治 伊東 和俊 新居見 俊和	太田 栄治 伊東 和俊 小野澤 佳織	合志 光史 伊藤 創太郎 太原 鉄平 西間 大祐 新居見 俊和
小児外科					岸原 文明 梶原 啓資
脳神経外科	松本 健一 松尾 吉紘	手術日	松本 健一 松尾 吉紘	手術日	松本 健一 松尾 吉紘
消化器外科 肛門外科	藤井 及三 草野 徹	岸原 文明 上原 英雄	岸原 文明 藤井 及三 草野 徹	岸原 文明 上原 英雄	藤井 及三
呼吸器外科		福山 康朗			福山 康朗
乳腺外科	永松 敏子		永松 敏子	永松 敏子	
泌尿器科	岩淵 直人	岩淵 直人	手術日	岩淵 直人	岩淵 直人
産婦人科	津野 晃寿 矢野 光剛 山下 聡子	津野 晃寿 石井 照和 矢野 光剛 (第1・3・5週) 山下 聡子 (第2・4週)	手術日	石井 照和 矢野 光剛	津野 晃寿 石井 照和 山下 聡子
放射線科	日高 啓 甲斐 聖広 前原 純樹	日高 啓 甲斐 聖広 前原 純樹	日高 啓 甲斐 聖広 前原 純樹	日高 啓 甲斐 聖広 前原 純樹	日高 啓 甲斐 聖広 前原 純樹

※整形外科・耳鼻いんこう科はしばらく休診します。

外来診療案内

受付時間:午前8:30~午前11:00

休診日:土曜日・日曜日・祝日

年未年始(12月29日~1月3日)

※救急の患者さんやご予約の患者さんは、上記時間外でも対応させていただきます。

表紙…リレー・フォー・ライフ

リレー・フォー・ライフの詳細については、2ページにて紹介しております。ご覧ください。

面会時間

平日:午後1時~午後7時

土・日・祝日:午前11時~午後7時

面会時のお願い

- 当院では、患者さんにご面会の皆様のために面会室を用意しています。お気軽にご利用ください。
- 入院している患者さんの安静や診療の妨げにならないよう、決められた時間内をお願いします。
- 大勢の面会は、患者さんの安静の妨げになりますのでご遠慮ください。また、お子様は感染防止のうえからも特別な場合を除いてご遠慮ください。
- 病状によっては面会をお断りする場合があります。一日も早く回復していただくためご協力ください。